

令和4年度事業計画

○ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等

1 文化事業

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

(1) 展示運営更新

常設展示室の部分展示替え等により情報内容を更新する。

(2) 企画展示事業

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行う。
次年度は指定管理事業として以下の4本の企画展を開催する。

① 「にいがたの中世」展

開催期間 令和4年4月16日～5月29日 39日間

平安時代末から戦国時代までを対象とし、なかでも上杉謙信などの武士たちが華々しく活躍した時代を中心に、古文書や考古資料によって新潟市および新潟県の中世の歴史をたどる。

② ～大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念 6館リレー展～

「大河津分水・関屋分水と新潟市」展

開催期間 令和4年7月17日～8月28日 37日間

当館をはじめ、燕市分水良寛史料館、燕市長善館史料館、信濃川大河津資料館、長岡市立科学博物館、新潟県立歴史博物館の6館の連携によるリレー展。当館では新潟市における分水の役割を、都市機能整備や治水をめぐる歴史を通して紹介する。

③ 第19回むかしのくらし展「ごつつお！」

開催期間 令和4年9月10日～11月27日 67日間

新潟ではどんなごちそうが食べられてきたのか。身近にある食べものや食事のしかたなどのうつりかわりを知り、いまの新潟の食を楽しむヒントを提案する。

④ 収蔵品展・新収蔵品展

開催期間 令和4年12月10日～令和5年2月5日 44日間

館収蔵資料を効果的に公開するため、テーマを設けて資料を紹介する収蔵品展と、令和4年度に新たに受け入れる資料を紹介する新収蔵品展を開催する。

⑤ その他

次年度に開催予定の企画展の準備を行う。(印刷物の作成等)

※このほか、自主事業による企画展を開催する。

(3) 教育普及事業

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人や

モノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりするとともに、レファレンス用開架図書を追加する。

① 体験の広場事業

小学生や家族連れを主な対象として、「つかう」、「しらべる」、「つくる」という機能を持つ、3つの広場「昔のくらしに触れる場」、「情報学習の場」、「創作活動の場」での体験プログラムを、土・日・祝日を中心に年50回程度開催する。

また、夏休み向けの体験や大人を対象とした体験プログラムなど、対象を設定した体験プログラムも織り交ぜて行く。

② 博・学連携事業

小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携して当館学芸員の寄附講義や大学生の実習受入れを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対応する。また博物館ホームページに新しいコンテンツ制作を予定。

③ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案するため、幅広い年齢層や個別のニーズに対応する以下の各種講座を開催する。

- ・ 博物館講座 年 10 回（6 月、3 月を除く各月の第 4 日曜日）
- ・ 館長講座 全 4 回（開催日調整中）
- ・ 古文書入門講座 全 4 回（開催日調整中）

④ ボランティア事業

常設展示解説、敷地解説、体験の広場プログラムでのボランティア活動を支援するとともに、館の顔としてスキルアップを図る。またボランティア活動への新規希望者に向けた研修を行う。

※このほか、自主事業による教育普及事業を実施する。

(4) 施設普及事業

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図る。

① 地域連携

地元市民団体と共催し、博物館を会場に野外コンサートや夏祭りなどのイベントを開催する。

② みなとぴあファンクラブ

「みなとぴあファンクラブ」会員を対象とした事業を行う。講演会や企画展鑑賞会、史跡探訪ツアーや新潟市内の街歩きなどを開催する。

(5) 調査研究事業

市民の関心を引き起こすテーマの探求や博物館活動の発展のために、調査研究活動を行う。当館の基本テーマである「湊と湊町」「低湿地のくらし」に合わせた調査・研究を基本とし、そのほか学芸員が各自のテーマで調査・研究を実施する。そうした成果を博物館講座等で市民に報告するとともに、研究紀要として刊行する。

(6) 資料整理事業

寄贈や購入などにより受け入れた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行う。

① 保存環境管理

歴史資料を長期保存するための資料保全・環境整備。

新規収集資料の燻蒸・殺虫処置や、博物館収蔵庫・石庫・新潟市文化財センター・旧木場小学校等に所蔵する資料を、よりよい状況で保存するための IPM をはじめとする資料保存環境の管理に努める。

② 資料収集整理

地域の歴史資料を収集するとともに、資料を保存管理するための基礎的データや資料活用するための資料情報を調査・記録し、データベース化する整理作業を行う。併せて、資料の保存のためのクリーニング・養生などの処置を行う。

(7) 自主事業「みなとびあ歴史発見プロジェクト」

令和3年度から再スタートした自主事業で、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、新潟の街をみんなで盛り上げていこうというもの。事業実施に当たり、地域の企業・団体から協賛金をいただくなど自主財源を確保し、以下の事業を行う。

① 企画展

「近世新潟町」展

開催期間 令和5年2月18日～3月26日 31日間

江戸時代に日本海側有数の港町として栄えた新潟町。地下深くには江戸時代の町の痕跡が広範囲にわたって残っており、「近世新潟町跡」と名付けられて調査が行われている。出土した資料や絵図などの記録をもとに、江戸時代の新潟町を解き明かす。

② 古文書解読上達講座

入門的な古文書学習の経験者向けに解読上達のコツを教える講座。

毎月第3水曜日に実施。定員60人。

③ みなとびあこども歴史クラブ

小学生を対象に、古代から現代にいたる人々の暮らしの一端を体験用にプログラム化し、体験を通じて歴史を身近に感じ、かつての暮らしの知恵や文化財保護を考えるきっかけとする。

毎月第3日曜日に実施 全11回 20人程度募集

④ 大人の体験プログラム

大人が楽しめる歴史・文化にかかわる体験イベントを企画・実施する。

⑤ 特別講演会

新潟市の文化財や文化的風土をテーマとする講演会を企画・開催する。

⑥ 古町学

旧新潟町エリアを学びの場とし、市民参加によって歴史・文化・魅力を掘り起こす地域学。市民調査員による調査や研究会の開催、成果報告会などを実施予定。

2 文化施設管理受託事業

歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等に加え、信濃川左岸緑地の管理運営を行う。

また、今年度はホームページをリニューアルし、利便性向上を図る。

(1) 歴史博物館管理事業

- ① 博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）
- ② 旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）
- ③ 屋外施設（広場、堀、園路等）

(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業

- ① 旧新潟税関庁舎
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

(3) 信濃川左岸緑地管理事業

3 付帯事業

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行う。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機の設置